



平成25年3月期 第3四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成25年1月31日

上場会社名 ツインバード工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6897 URL <http://www.twinbird.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野水 重明 TEL 0256-92-6111  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役業務管理本部長 (氏名) 大坪 収 配当支払開始予定日 —  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月8日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績 (平成24年3月26日～平成24年12月25日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	9,287	△18.1	380	△75.1	213	△82.0	103	△85.0
24年3月期第3四半期	11,345	—	1,530	—	1,185	—	689	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 163百万円 (△75.4%) 24年3月期第3四半期 665百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
25年3月期第3四半期	11	85	—	—
24年3月期第3四半期	79	03	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円	銭
25年3月期第3四半期	9,346		5,885		63.0		674	51
24年3月期	9,401		5,765		61.3		660	70

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 5,885百万円 24年3月期 5,765百万円

2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
24年3月期	—	—	2	50	—	—	2	50	5	00
25年3月期	—	—	2	50	—	—				
25年3月期 (予想)							2	50	5	00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想 (平成24年3月26日～平成25年3月25日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	12,600	△16.0	500	△68.4	130	△91.3	50	△94.7	5	73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料3ページ「サマリー情報(その他)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	9,030,000株	24年3月期	9,030,000株
----------	------------	--------	------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	304,157株	24年3月期	303,208株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	8,726,068株	24年3月期3Q	8,727,299株
----------	------------	----------	------------

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項は、2ページ以降をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は9,287百万円となり、前年同期比2,057百万円の減収となりました。家電業界においては昨年の地上波デジタル放送移行に伴う需要先行の反動等により、販売価格の下落と売上の減少が同時に起きる家電デフレの状況が続いております。当社グループの売上高の40%強を占める家電量販チャンネルが引き続きその影響を受けております。一方、ギフト販売、WEB販売、通信販売等の売上は引き続き堅調に推移いたしました。家電市場は引き続き厳しい環境が続くものの、当第3四半期連結会計期間に多数の新製品を集中的に投入し、売上高の減少傾向に歯止めをかけることができました。

商品別には新製品として投入しましたテレビの音声が届ける手元スピーカー付き3バンドラジオや、安心・手軽に煮込み料理が楽しめるスロークッカーなどの売上が順調に推移いたしました。しかし、価格競争の激化によりLED照明やAV機器の売上が大きく減少いたしました。

営業利益は380百万円となり、前年同期比1,149百万円の減益となりました。家電デフレに伴う販売価格の下落、及び売上の減少によるものであります。

経常利益は213百万円となり前年同期比972百万円の減益、四半期純利益は103百万円となり前年同期比586百万円の減益となりました。しかし、上述のとおり新製品の集中投入による売上高減少傾向の歯止め、円安の進行に伴う為替予約時価評価損失の減少、及び当第3四半期連結会計期間より経費を節減し、第2四半期連結累計期間の損失計上から黒字基調に転換いたしました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は9,346百万円となり、前連結会計年度末比54百万円減少いたしました。主な内訳は、現金及び預金の減少226百万円、受取手形及び売掛金の減少322百万円、商品及び製品の増加311百万円であります。

負債は3,461百万円となり、前連結会計年度末比174百万円減少いたしました。法人税等の納付に伴い未払法人税等が350百万円減少いたしました。

純資産は5,885百万円となり、前連結会計年度末比119百万円増加いたしました。これは四半期純利益103百万円、及び円安の進行に伴う繰延ヘッジ損益の増加67百万円によるものであります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

新製品投入により売上高が回復していること、及び経費の節減により利益を生み出せる体制が整ってきたことにより業績は回復基調であり、前回公表しました通期業績予想（平成24年10月30日発表）より変更ありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法によっております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

1. 会計方針の変更

(外貨建予定取引に係る為替予約取引のヘッジ会計の適用)

従来、外貨建予定取引に係る為替予約取引について、時価評価をおこない評価差額を損益処理しておりましたが、前連結会計年度よりヘッジ会計を適用し、繰延ヘッジ処理に変更しております。これは為替変動リスクの管理活動を連結財務諸表に適切に反映し、財政状態及び経営成績をより適正に表示するために変更したものであります。

そのため、前第3四半期と当第3四半期に適用した四半期連結財務諸表の会計方針に相違が生じております。

なお、当該変更は社内リスク管理体制の再整備に伴うものであり、前第3四半期連結累計期間には影響を及ぼさないため、遡及適用はおこなっておりません。

2. 会計上の見積りの変更

過去の売上製品の一部について、無償の点検修理に伴う損失見込額を製品補修対策引当金に計上しておりますが、修理実績の収集に伴い新たな情報が入手可能となったため、第2四半期連結会計期間において見積りの変更をおこないました。

これにより、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は27百万円増加しております。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月25日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月25日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,384,720	1,158,351
受取手形及び売掛金	2,819,943	2,497,484
商品及び製品	1,162,379	1,474,044
仕掛品	123,310	189,387
原材料及び貯蔵品	247,831	220,328
その他	653,960	757,795
貸倒引当金	△11,954	△8,696
流動資産合計	6,380,192	6,288,695
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,435,587	3,465,088
減価償却累計額	△2,696,391	△2,745,597
建物及び構築物 (純額)	739,196	719,490
機械及び装置	807,236	802,174
減価償却累計額	△760,162	△759,686
機械及び装置 (純額)	47,073	42,488
金型	1,751,200	1,799,731
減価償却累計額	△1,533,755	△1,625,421
金型 (純額)	217,444	174,309
工具、器具及び備品	428,311	442,053
減価償却累計額	△342,570	△357,618
工具、器具及び備品 (純額)	85,741	84,435
土地	1,198,294	1,198,294
建設仮勘定	12,032	7,681
その他	395,743	679,275
減価償却累計額	△255,665	△363,456
その他 (純額)	140,077	315,819
有形固定資産合計	2,439,860	2,542,518
無形固定資産	72,086	76,429
投資その他の資産		
投資有価証券	264,438	264,228
その他	245,825	181,036
貸倒引当金	△1,357	△5,977
投資その他の資産合計	508,906	439,287
固定資産合計	3,020,853	3,058,235
資産合計	9,401,046	9,346,930

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月25日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月25日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	362,499	326,807
短期借入金	100,000	300,000
1年内償還予定の社債	40,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	426,360	524,394
リース債務	89,054	169,207
未払法人税等	466,044	115,589
未払消費税等	27,382	—
賞与引当金	113,478	13,992
リコール損失引当金	24,519	11,309
製品補修対策引当金	189,811	95,670
製品交換損失引当金	158,800	19,877
その他	595,745	501,130
流動負債合計	2,593,697	2,177,978
固定負債		
社債	110,000	320,000
長期借入金	618,595	519,629
リース債務	91,092	183,032
退職給付引当金	60,059	97,727
役員退職慰労引当金	129,604	142,654
資産除去債務	20,100	20,100
その他	12,088	100
固定負債合計	1,041,538	1,283,243
負債合計	3,635,236	3,461,221
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,742,400	1,742,400
資本剰余金	953,042	1,748,600
利益剰余金	3,047,377	2,311,606
自己株式	△37,800	△38,170
株主資本合計	5,705,019	5,764,436
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,627	9,836
繰延ヘッジ損益	47,353	115,305
為替換算調整勘定	△3,190	△3,869
その他の包括利益累計額合計	60,790	121,272
純資産合計	5,765,809	5,885,709
負債純資産合計	9,401,046	9,346,930

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年3月26日 至 平成23年12月25日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月26日 至 平成24年12月25日)
売上高	11,345,242	9,287,657
売上原価	7,166,450	6,409,821
売上総利益	4,178,791	2,877,835
販売費及び一般管理費	2,648,704	2,497,482
営業利益	1,530,087	380,353
営業外収益		
受取利息	240	523
受取配当金	4,426	6,664
固定資産賃貸料	506	—
保険解約返戻金	—	24,515
受取返戻金	4,971	—
その他	11,657	4,145
営業外収益合計	21,802	35,849
営業外費用		
支払利息	19,795	15,094
売上割引	104,167	88,345
為替差損	241,547	94,433
その他	864	5,075
営業外費用合計	366,373	202,948
経常利益	1,185,515	213,254
特別利益		
固定資産売却益	—	395
リコール損失引当金戻入益	—	8,942
特別利益合計	—	9,337
特別損失		
固定資産処分損	7,245	427
製品交換損失引当金繰入	226,311	—
減損損失	—	4,693
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	25,264	—
その他	710	4
特別損失合計	259,531	5,125
税金等調整前四半期純利益	925,984	217,466
法人税等	236,225	114,048
少数株主損益調整前四半期純利益	689,759	103,418
四半期純利益	689,759	103,418



(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年3月26日 至 平成23年12月25日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年3月26日 至 平成24年12月25日)
少数株主損益調整前四半期純利益	689,759	103,418
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△16,782	△6,791
繰延ヘッジ損益	—	67,952
為替換算調整勘定	△7,287	△679
その他の包括利益合計	△24,070	60,482
四半期包括利益	665,688	163,900
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	665,688	163,900

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。